| 学校番号 | ２１３ |
|---|---|

# 平成 31 年度　国語科

| 教科 | 国語 | 科目 | 国語表現 | 単位数 | ２単位 | 年次 | ２年次 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 使用教科書 | 国語表現改訂版　（大修館書店） | | | | | | |
| 副教材等 | 「サクセス小論文ノート１～３」（桐原書店）「現代語練習帳ことのは改訂版」（いいずな書店）１日１０分言語力ドリル「聞く・話す」（第一学習社） | | | | | | |

## 1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

国語学習の三領域「読む」「書く」「話す」のうち、他の科目では不足しがちな「書く」「話す」を中心として学習します。自分が思ったこと、考えたことを、ことばにして自在に表現することができるようになれば、あなたの人生はより豊かなものになることでしょう。

## 2　学習の到達目標

国語で適切に表現する力を育成し、思考力や想像力を高めつつ、言語感覚を磨く。
そのために
・表現の基礎となるさまざまな知識を習得する。
・優れた文章や詩歌などを読み、言語感覚を高め、自己の文章力を高める。
・国語表現のトレーニングを積み、観察力や思考力、想像力を養いつつ、表現力を培う。

## 3　学習評価(評価規準と評価方法)

| 観点 | a:関心・意欲・態度 | b:話す・聞く能力 | c:書く能力 | d 読む能力 | e 知識・理解 |
|---|---|---|---|---|---|
| 観点の趣旨 | 授業に積極的に取り組み、話をよく聞き、自ら考え、書き、話すことを通して、表現力を高めようとする意欲がある。 | 目的や場に応じて効果的に話し、的確に聞き取ったり、話し合ったりして、自分の考えを深める。 | 相手や目的に応じた適切な表現による文章を書き、自分の考えをまとめ、深める。 | | 伝統的な言語文化及び言葉の特徴やきまり、漢字などについて知識を身につけている。 |
| 評価方法 | ・行動の観察<br>・提出物の点検<br>・発表への取り組み | ・行動の観察<br>・発表の態度やできばえ | ・提出物の点検<br>・小テスト<br>・定期考査 | | ・行動の観察<br>・小テスト<br>・定期考査 |
| | 上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。<br>学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。 | | | | |

4　学習の活動

| 学期 | 単元名 | 学習内容 | 主な評価の観点 | | | | | 単元(題材)の評価規準 | 評価方法 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | a | b | c | d | e | | |
| 一学期 | 書いて伝える | ・わかりやすい文を書くための基本的な決まりを学習する。<br>・短文を書く。<br>・現代語学習帳ことのは、サクセス小論文ノートの問題に取り組む。 | ○ | | ◎ | | ○ | a:学習への取り組み。<br>c:正しく文章を書く力。<br>e:整った文章を書くための決まりの理解。語彙力・漢字力の習熟。 | 提出物<br>小テスト<br>定期考査 |
| | 小論文・レポート入門 | ・小論文書くための基本的な決まりを学習する。<br>・課題を与え、小論文を書く。<br>・サクセス小論文ノートの問題に取り組む。 | ○ | | ◎ | | ○ | a:学習への取り組み。<br>c:正しく文章を書く力。<br>e:小論文の基本的な書き方を理解する。 | 提出物<br>小論文<br>小テスト<br>定期考査 |
| | 自己pRと面接 | ・自分の長所・経験をまとめ、効果的に自己PRをする。<br>・志望先を仮定して志望動機を書く。<br>・自己PR、志望動機の学習を踏まえ、模擬面接を行う。<br>・現代語練習帳ことのはの問題に取り組む。 | ○ | ◎ | ◎ | | ○ | a:学習への取り組み。面接に臨む態度。<br>b:質問を正しく理解し、考えをきちんと述べる。<br>c:他者への評価を書く。志望動機を書く。<br>e:志望動機のまとめ方、面接受け方等の理解。 | 提出物<br>自己PR発表<br>模擬面接<br>小テスト<br>定期考査 |
| 二学期 | 声とコミュニケーション | ・聞くこと、話すこと、伝え合うことを見直し、コミュニケーションについて新たな発見をする。<br>・古今の優れた文章を音読・暗唱する。 | ○ | ◎ | ◎ | | ○ | a:学習への取り組み。<br>b:他者の意見を聞くことができ、自分の意見をきちんと伝えられる。<br>c:他者に対するコメントを的確に書く。<br>e:古今の文章を味わい、理解し、暗唱する。 | 提出物<br>暗唱発表<br>定期考査 |
| | ショートスピーチ | ・アイディアをメモし、ショートスピーチをする。<br>・傾聴の態度を養う。 | ○ | ◎ | ◎ | | ○ | a:学習への取り組み。<br>b:自分の考えをわかりやすく伝え、他者の考えを正しく理解できる。<br>c:アイディアを簡潔にメモする。<br>e:スピーチの基本について理解する。 | 提出物<br>ショートスピーチ発表<br>定期考査 |
| | 会話・議論・発表 | ・場面にふさわしい言葉づかいを考え、ロールプレイをする。<br>・敬語を使いこなす。<br>・司会者などの役割を理解し、建設的な議論・会話をする。<br>・サクセス小論文ノートの問題に取り組む。 | ○ | ◎ | ◎ | | ○ | a:建設的な会話をする姿勢や学習への取り組み。<br>b:他者の意見を聞いて議論を進める。<br>c:議論の流れを文章化する。<br>e:敬語法の習得 | 提出物<br>ロールプレイ<br>小テスト<br>定期考査 |

| | | | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 三学期 | 表現を楽しむ | ・詩歌を鑑賞し創作する。<br>・さまざまな通信文の形式を理解し、相手に応じた通信文を書く。<br>・サクセス小論文ノートの問題に取り組む。<br>・現代語練習帳ことのはの問題に取り組む。 | ○ | | ◎ | | ○ | a:学習への取り組み。<br>c:正しく通信文を書く。<br>e:通信文の形式や書き方の理解。 | 提出物<br>小テスト<br>定期考査 |
| | 会話・議論・発表 | ・視覚的資料を使いながら効果的なプレゼンテーションを行う。 | ○ | ◎ | ◎ | | ○ | a:学習への取り組み。プレゼンテーションに臨む態度。<br>b:自分の考えをわかりやすく発表し、他者の発表を聞いて、その主張の内容を理解する。<br>c:構想文、評価表を的確に書く。<br>e:プレゼンテーションの基本を理解する。 | 提出物<br>プレゼンテーション<br>小テスト<br>定期考査 |

※　表中の観点について　a:関心・意欲・態度　　b: 話す・聞く能力
c:書く能力　　d：読む能力　　e：知識・理解

※　評価の観点のうち「関心・意欲・態度」と「知識・理解」については、すべての単元に位置付けて○印を、また、その単元で主として扱う国語の領域（「話すこと・聞くこと」「書くこと」「読むこと」）に関わる観点には◎を付している。